

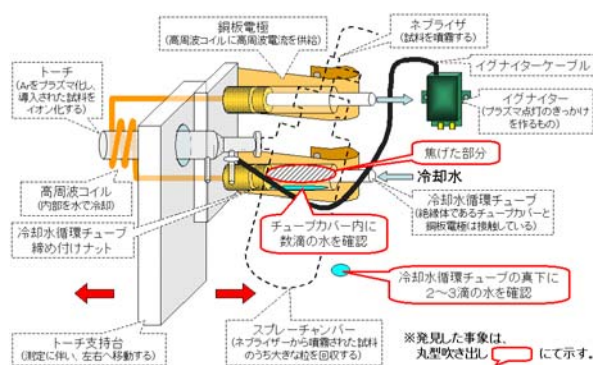
火災・事故防止に資する防災情報提供シート

防災情報の種類：火災、爆発、漏洩、その他 No. 010510003

件名：再処理事業所 出入管理建屋のバイオアッセイ分析室における冷却水チューブの焦げ痕について

【事象概要】

誘導結合プラズマ質量分析装置を用いた分析試料の測定を開始しようとしたが、装置を起動させることができなかったため、装置内部の状況を確認したところ、プラズマ発生部の冷却水循環チューブ及びチューブカバーの一部が焦げたようになっていることを発見した。



【事象の原因】

1. イグナイターケーブルと高周波電力供給部が近接したために放電が発生した。
2. イグナイターケーブルが高周波電力供給部に近接しないようにする設計上の配慮が十分ではなかった。

【再発防止対策】

1. 放電が発生しないように、イグナイターケーブルと高周波電力供給部が近接しないよう、イグナイターの設置位置を変更する。
2. イグナイターケーブルを短いものに変更し、イグナイターケーブルの配線の取りまわりを変更する。
3. 当該装置に、イグナイターケーブルを高周波電力供給部に近接させてはならない旨の注意事項を掲示する。